

名古屋市 西区

きぼうのこども園

- 幼連携型認定こども園
- 学校法人
- 専用室独立型
- 柔軟利用



特徴

同世代の子どもとの関わりを大切にした保育です。

基本

情報

- 開所曜日 月・火・水・木・金
- 開所時間 9:30-15:00
- 対象年齢 0歳6か月~1歳(満2歳に到達後最初の3月31日まで)
- 定員 0歳児:1名 1歳児:2名
- 食事提供 なし(弁当持参)

取組①

【紙媒体の連絡ツール】

保護者にとって、まだ言葉で状況を伝えられないわが子を預ける時間は、期待以上に不安なものです。

『生活の記録』という家庭と園と情報共有の用紙を使うことで、園での「食べた・寝た・遊んだ」という事実を丁寧に可視化します。紙面に残された具体的なエピソードは、保護者の不安を「うちの子、楽しく過ごせたんだ」という確信と安心に変えることができ、信頼関係も気づくことができます。

手書きの温かみを大切にしつつ、短時間で記入できるフォーマットを用いて保育士の負担を軽減。日々の様子やポジティブなエピソードを共有し、保護者とのコミュニケーションや相談支援に活用するとともに、記録を蓄積して継続的な子どもの理解に役立てています。



取組②

【在園児との関わり】

未就園児家庭から多く寄せられる「同年代の子と遊ばせたいが機会がない」という声に応えるため、当園では本制度を単なる預かりではなく、「集団生活への入り口」と位置づけました。同学年児との出会いや異年齢児との関わりを通じ、お子様には他者への興味と社会性を、保護者の方には集団の中での我が子の新たな一面を発見してもらうことをねらいとしています。

同じ年齢の子や異年齢の子との関わりを大切にしながら、無理のないかたちで一緒に遊ぶ機会を広げています。子ども同士のやりとりや成長の様子を保護者と共有することで信頼関係が深まり、共に見守り育てていく関係づくりにつながっています。



園長先生からのコメント

本制度の開始にあたり、園内で話し合いを重ねて準備を進めてまいりました。実際に運用を始めてみると、利用者の方から、「園で歌った歌を口ずさんでいました。」「利用した日のことを楽しそうに教えてください」という嬉しいお声をいただいております。

時には育児に対する不安な気持ちを打ち明けてくださる方もあり、本制度は子どもの成長にとっても、保護者支援としても大きな意味のあるものだ実感しています。これからも一人ひとりに寄り添った保育を大切に、運用の見直しを重ねながら進めてまいります。

